



学習参観・PTA 総会 ありがとうございました！

先週の金曜日21日は、学習参観とPTA総会にご参加くださり、ありがとうございました。子ども達が進級して張り切っている姿を、ご覧になっていただけたことと思います。今年度も、保護者の方と手を携えながら、子ども達の笑顔のために、できることを精いっぱい行ってまいります。ご協力をよろしくお願いいたします。また、今日から家庭訪問を設定しております。保護者の方と直接個別に話すことで、子ども達への理解を深めることができると考えています。ご家庭での様子や気になることなど教えていただき、保護者の方との連携を密にしていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

子ども読書の日の取組

今年度、「新北九州市子ども読書プラン」がスタートして3年目になります。子ども達が、どうしたら読書好きになるのか、多くの大人たちが知恵を出し合い、このプランが出来上がっています。4月23日(日)は、子ども読書の日です。本校でも、21日金曜日に、読書に親しむ取組を発達段階に応じて行っていますので、是非お子様に話を聞いてください。1時間目、1年生は6年生のお兄ちゃんお姉ちゃんから絵本の読み聞かせをしてもらいました。6年生の読み方がとても上手なので、お話の世界に浸っていました。他の学年も、本の世界を集中して楽しんでいました。そして4月23日から5月12日までは「こどもの読書週間」です。「ひらいてとじた 笑顔がふえた」というキャッチコピーのもと、子どもの読書週間になっています。読書の楽しみを感じ笑顔が増えると嬉しいです。

さて、北九州市では、毎月23日を「ノーテレビ・ノーゲーム・読書の日」と決めて、読書活動の推進を行っています。この日だけは、テレビ・ビデオを見ずに、また、ゲームをせずに読書をしましょう、という日です。読書には、多くの効果が期待されていますが、わくわくどきどきと心を動かし、描かれている事柄や人物の気持ちを想像することは、その中でも最も大きな効果だと考えます。もちろん言葉の力をつけること、他人の考えに触れること、読解力・表現力・思考力を高めるなどの効果もあります。日々の教育活動の中で、子ども達に、読書の楽しさや喜びを伝えていきたいと思っています。

本好きな子どもの育成には、成長に大きな影響力をもっている保護者の方のご協力が、欠かせません。家族で一緒に読む「内読」は、読書を習慣づけることにつながり、お勧めです。是非実践してみてください



一年生が入学して、もうすぐ2週間となり、本格的に学校が動き出しました。一年生の給食が、四月二十日(木)から始まりました。前日に栄養教諭の立花先生から、エプロンシアターで献立のカレーライスの紹介をしてもらったあと、当番活動を行うにあたっての身支度の仕方、ごはんやパン、おかず、牛乳を置く場所、これからの給食の約束事等を立花先生と担任の岩根先生が指導しました。一年生は、初めての給食となったミートソーススパゲティやツナサラダをおいしそうに食べていました。大きくなあれ、一年生！

